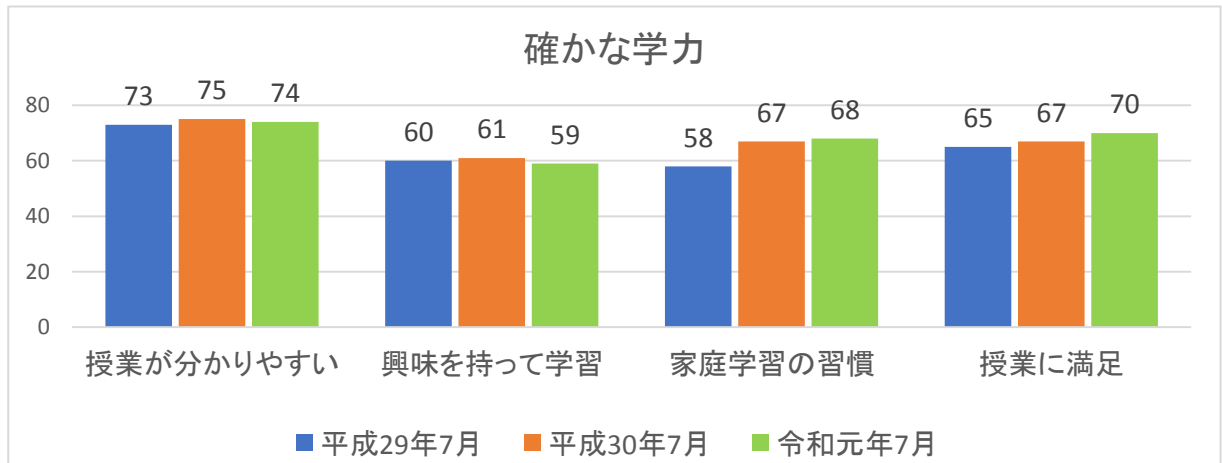


## 令和元年度（7月）学校評価 保護者アンケート調査結果

※ グラフの数値は、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計です。

### 1 確かな学力

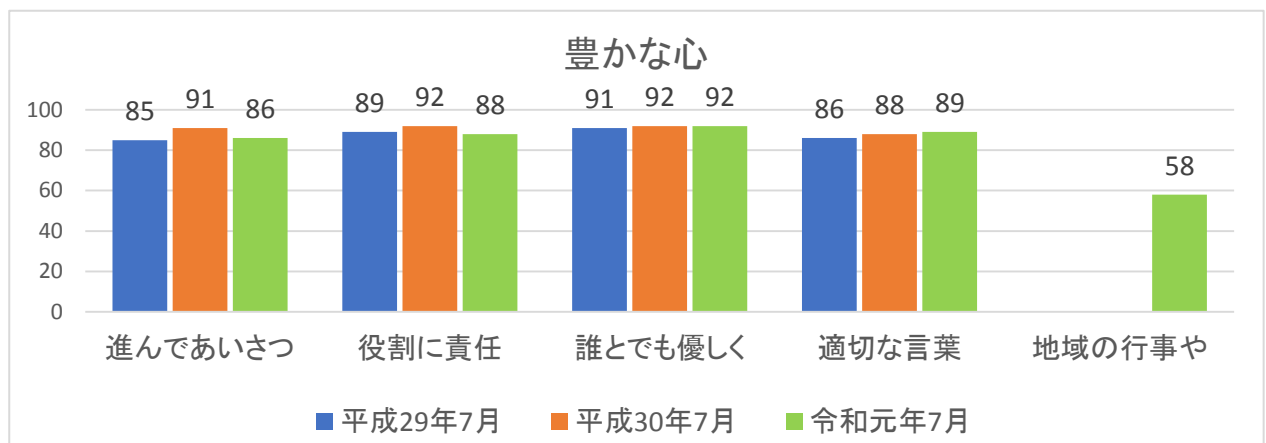
- 設問1 お子さんは、授業がわかりやすいと言っている。  
 設問2 お子さんは、わからないことを自分から調べるなど、いろいろなことに興味を持って学習に取り組んでいる。  
 設問3 お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。  
 設問4 お子さんは、学校の授業に満足している。



4項目とも、はほぼ例年と同じ状況であった。そのような中で、家庭学習の習慣や授業に満足においては、年々少しずつではあるがポイントが上がっている。今後もより向上を目指していきたい。また、わかりやすい授業においては、80%を越えるように、板書・説明・使用機器の工夫などを進めたい。

### 2 豊かな心

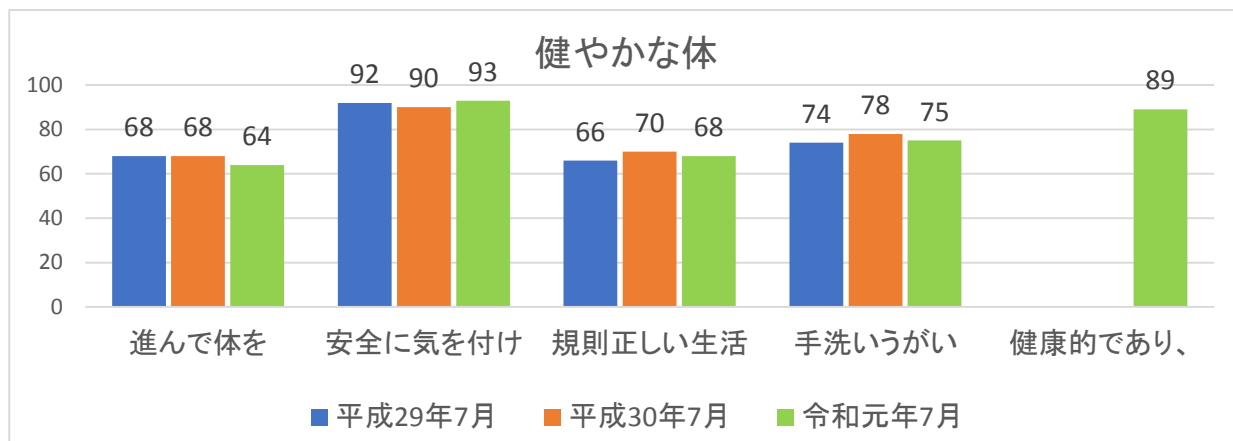
- 設問1 お子さんは、友だちや近所の人などに、自分から進んであいさつをしている。  
 設問2 お子さんは、自分の役割に責任を持って取り組んでいる。  
 設問3 お子さんは、誰とでも優しく関わっている。  
 設問4 お子さんは、場に応じた適切な言葉をつかっている。  
 設問5 お子さんは、地域の行事やボランティア活動に積極的に参加している。



4つの項目について、大きな変化は見られないが、「あいさつ」については、一昨年度の値に戻ってしまっている。積極的な挨拶を機会あるごとに奨励していきたい。

### 3 健やかな体

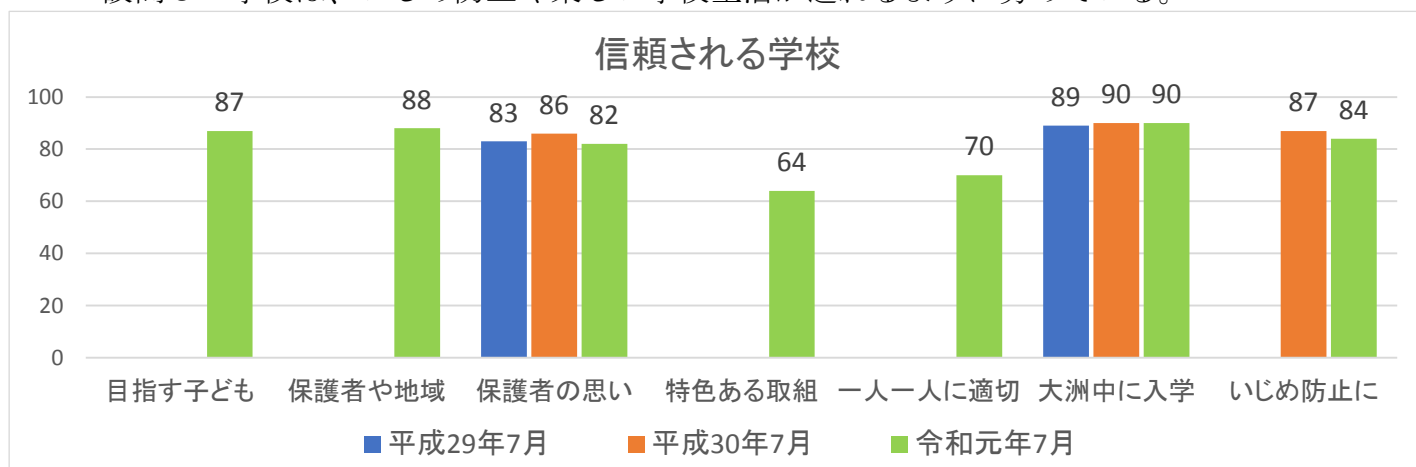
- 設問1 お子さんは、(外で遊ぶなど) 進んで体を動かしている。  
 設問2 お子さんは、自らの安全(交通事故・けがなど)に気をつけて生活している。  
 設問3 お子さんは、規則正しい生活習慣(睡眠・食生活など)が身についている。  
 設問4 お子さんは、帰宅したら手洗いやうがいをしている。  
 設問5 お子さんは、健康的であり、部活動や行事に意欲的に参加している。



進んで体を動かすこと(市内64)、安全に気を付けること(市内91)は市内平均と同じ数値、もしくは高い数値となったが、規則正しい生活習慣については市内平均を下回る結果(市内71)であった。大洲中生は、全国学力学習状況調査の結果から、就寝時刻が若干遅い傾向がある。家庭と協力して規則正しい生活習慣の確立を図っていききたい。

### 4 信頼される学校

- 設問1 学校は、目指す子どもの姿や学校経営方針について保護者に理解されるよう努めている。  
 設問2 学校は、保護者や地域の方々とともに、子どもを育てる取り組みをしている。  
 設問3 学校は、保護者の思いや願いに対して適切に対応している。  
 設問4 学校は、特色ある取組や教育を進めている。  
 設問5 学校は、子ども一人一人に適切な指導や支援を行っている。  
 設問4 お子さんを大洲中学校に入学させてよかったと思う。  
 設問5 学校は、いじめ防止や楽しい学校生活を送れるように努めている。



新しい設問項目が増えた中、保護者との対応においては、数値がほぼ一昨年の状況に戻ってしまった。入学させてよかったという意見は9割に届いているので、今後はより丁寧な連携、対応に努めていきたい。

「いじめの防止」については、今後も迅速丁寧な対応を行っていききたい。